



SOROPTIMIST®
Investing in Dreams

Soroptimist International of Kumamoto 国際ソロプチミスト熊本

広報誌 2021年7月 ▶ 2022年6月



会長挨拶



高野 文

私たち、国際ソロプチミスト熊本は、女性と女兒の生活向上を目指して世界中で活動する「国際ソロプチミスト」と、日本国内でボランティア活動をする人たちを支援する「公益財団法人ソロプチミスト日本財団」の2つの団体に属している、女性だけのボランティア団体です。国際ソロプチミストとして、熊本県内で最初に設立し、今年で43年目となりました。コロナ禍で、一昨年より模索をしながら取り組んだ、オンライン化や資金調達も会員の努力で安定して継続出来るようになり、設立40周年記念事業として立ち上げた「母と子の夢を拓く」プロジェクトは、今年6名の方に支援金を贈呈することができました。大きなチャリティー事業ができない困難を乗り越えるために、農家の方をお願いして、旬の美味しい品を販売したり、世界中で取り組んでいるSDGs(持続可能な開発目標)関連商品「ソネングラス」を多くの方に購入していただき支援金を準備することができました。

常に人々の協力があつたことは感謝の念に堪えません。

また、ソロプチミスト日本財団の活動では、ゴッホひまわり園さま、逢桜の里さまに、活動資金をお渡しする機会ができ交流することで互いをたたえあい、私たちの励みと学びにもなりました。それ以外にもユースフォーラム開催や新しいプロジェクト「Take One Step進学応援プロジェクト」など振り返ると会員は、コロナ禍でも常に支援活動に向きあっておりました。そこには、真摯なボランティア精神と知恵と工夫があります。

さらに、この活動を強固なものにするため、新しい会員を募集しております。どうぞこれからも私たちの活動に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2021年度 SI熊本「母と子の夢を拓く」プロジェクト

昨年より続くコロナ禍におけるシングルマザーの困窮が、さらに深刻な状況となっている現実を踏まえ、今年度で4回目となるこのプロジェクトは、クラブに於いても資金調達が困難な中、資金調達チームの素晴らしい貢献により実現する事が出来ました。

以前のようにチャリティーコンサートなどの収益事業による財源確保は望めず、前会長及び会長、財務委員会が一丸となって、知恵を出し合い、労をいとわずにこの状況下でやれる物品販売による収益で資金調達を目指し、SDGsに相応しいソネングラスや最高に美味しいプレミアムトマトの販売に力を注ぎ、さらにホームページやインスタグラムでの広報も功を奏し、会員および会員以外の方々の協力により、その収益金で今年度の支援金の調達が出来、関係した皆さまに、心より感謝申し上げます。

募集には熊本県ひとり親家庭福祉協議会の協力を得て、この支援を必要としている16名の方々からの応募があり、厳正な選考の結果、今年度は6名の方を選考いたしました。

中学3年生の子供を持つシングルマザーへの高校進学のための支援金10万円を5名の方に、シングルマザー自身の資格取得のための進学支援として準備金5万円および資格取得後のお祝い金10万円を1名に、又応募者全員にクオカードを贈り、今期は総額68万円の支援ができました。お礼の言葉に、文字通り「母と子の夢を拓く」大きな一歩の後押しをしていただいたことへの感謝が多く述べられていて、この取り組みの意義と又次へ繋げることの大切さを切に感じました。

プロジェクト責任者 牧野 智子



コロナ禍ではありましたが、4月定例会合にてプロジェクトA部門受賞者5名の内のお一人に、入学準備金をお渡ししました。「子供の進学をあきらめなくてよかった」という言葉が、心に強く響きました。

私たちの活動をホームページでご覧下さい
<https://www.si-kumamoto.org/>

国際ソロプチミスト熊本

検索

2021年度 顕彰事業(クラブ賞)

●夢を生きる賞

西村 麻美 様

シングルマザーで子育てをしながら准看護師の資格をとり、現在は仕事をしながら正看護師を目指して夜間の看護学校で学ばれています。更に将来は助産師の資格取得を目標として頑張っています。

●輝く女性賞 波口 恵美子 様

民間の相談室の責任者として、相談者に寄り添った直接支援活動の要として、支援計画の策定、医療機関や法律相談の付き添いなどを行っています。

また、後継者の育成や、性被害・加害の予防や二次被害の防止にむけての出張講座の講師などにも取り組み、幅広い活動を展開されています。



【ソロプチミスト日本財団】

●社会ボランティア賞

中島 憲行 様

29年前より休耕地を借りて4万本のひまわりを育て、「ゴッホひまわり園」として地域に開放されています。咲いたひまわりの花は老人施設、教育機関、公共施設、金融機関へプレゼントされています。また、ひまわり畑でのコンサートを企画、開催されたり、毎年スペシャルオリンピックス熊本の秋の大会に合せて育てたひまわりを沢山提供され、会場を飾っています。

●活動資金援助

NPO法人 逢桜の里 代表 上野 恵美 様

子どもと高齢者が触れ合える多世代交流の場として「里(居場所)」作りを行っています。また、ボランティアを希望する人に対して「善意の押し付け」や「意図しないハラスメント」を行わないように専門家による学びの場「SAKURAリボン講習会」を開いています。その他、一人親家庭や経済的に苦しい大学生へ支援者から集まった食品や生活用品を配布する「おすそわけ」、困窮した家庭の子どもたちへの大学生・高校生ボランティアによる学習支援など多岐にわたる活動を行っています。



プログラム委員長 塚本 敬子 / ソロプチミスト日本財団委員長 宇野 美穂

2019年度・2020年度 クラブ表彰式

2021年11月16日、コロナ禍で延期されていたクラブ賞表彰式を2年ぶりに行いました。受賞団体の皆様に直接賞状と副賞をお渡しできました。



2021年度 ソロプチミスト日本財団年次贈呈式

2021年11月2日、ウェスティンホテル京都において2021年度ソロプチミスト日本財団年次贈呈式が行われました。SI熊本が推薦した2団体が財団賞を受賞しました。

●学生ボランティア賞

サイバー防犯ボランティア KC3 代表 吉田 海里 様

SNSを介する児童の性被害や災害時のデマ情報などのネット上に潜む様々な危険を未然に防ぐために、熊本県内4大学の学生によるサイバーパトロール活動を行っています。



●災害復興援助

ひまわり亭災害支援ネットワーク 代表 本田 節 様

令和2年7月の熊本県南部豪雨で、自らも被災しながらもキッチンカーで炊き出しを行い、延べ15000食を被災した方たちに無償で提供されました。日頃から「食」を通じて地域との連携を図り、そのネットワークを生かした援助活動を展開されています。



ひまわり亭災害ネットワーク代表の本田 節様には、2021年11月のSI熊本定例会合で卓話をして頂きました。災害直後の惨状、キッチンカーでの炊き出しの様子、仮設住宅の方々との交流など、様々な経験談から人や地域との関わり大切さ、ネットワークの力などを実感しました。

Take One Step 進学援助プロジェクト

Take One Step進学援助プロジェクトは、志を持ちながら経済的な理由で進学をためらう高校3年生の女子を対象にした、国際ソロプチミスト南リジョンにより今年度創設された、資金援助プロジェクトです。SI熊本から尚綱学園高等学校3年生の黒澤花帆さんを推薦し、2022年1月16日、同校において高野会長より給付金を贈呈しました。黒澤さんは、熊本学園大学社会福祉部へ進学され、精神保健福祉士の資格取得を目指されています。



第36回 南リジョン大会 in 福岡

今年度の南リジョン大会は、2022年4月24日、25日にヒルトン福岡シーホークにて開催されました。Withコロナが進む中、万全の対策を講じた上での3年ぶりの対面での開催となりました。SI熊本の本井真智子会員がボードメンバーとして運営の核を担われました。



「夢を生きる賞」へ推薦した 西村麻美様がリジョン賞を受賞



今年はコロナ禍のため、クラブでの選考後に西村様を例会にお招きする機会がなく、リジョン大会で初めてお顔を拝見しました。素敵な笑顔で表彰を受けておられ、見守る会員も応援する気持ちが強くなりました。

「成功を祝うソロプチミスト賞」 プログラム部門において南リジョン最優秀賞を受賞

2018年度から継続している「SI熊本『母と子の夢を拓く』プロジェクト」の3年間の成果をまとめて、応募しました。今年度よりSIA(国際ソロプチミストアメリカ連盟)では「大きなゴール加速プロジェクト」がスタートし、私たちのプロジェクトがその『困難を抱える女性と女兒を対象とした活動』に該当するということで、大きな評価を得て、南リジョンへ応募の中から最優秀賞を受賞しました。これにより、南リジョンからSIAの「成功を祝うソロプチミスト賞」へ推薦されることとなりますので、たいへん光栄であり結果を楽しみにしています。



数々の「メンバーシップ賞」受賞

2021年7月から2022年3月の間に4名の新入会員を迎え入れました。その尽力に対して、リジョン大会にて、会員増強クラブ・3メンバーズピン・135アニバーサリーキャンペーン5位の3つの賞を受賞しました。3メンバーズピンは、4月定例会合で西岡メンバーシップ・SOLT委員長に贈呈されました。



スリーメンバーズピン



2021年度 奉仕のための資金調達事業

今期もコロナ禍で講演会やコンサート形式での収益事業の開催が難しく、一年間通して物品のお取り寄せ販売に取り組みました。魅力的な品物を見つけ出すのが苦労でしたが、ソーラーランタン“ソネングラス”に始まり、秋に“シンデレラ太秋柿”、春に“プレミアムトマトまいひめ物語”を、会員だけでなく会員外の方にもたくさんご購入いただきました。おかげ様で、SI熊本「夢を拓くプロジェクト」の貴重な財源となりました。ご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。

ソネングラス

いざというときの防災グッズとして、またランタンの中を自分の好みのもので飾り付けて素敵なインテリアとしても楽しめます。季節感のある飾り付けをした“ソネングラス”をクラブの公式Instagramで紹介し合い、楽しみました。公式LINEでの受注にも挑戦しました。



シンデレラ太秋柿

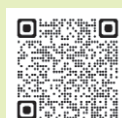
売り物にならないと言われていた品種の柿を、福岡果樹園さんが血のにじむような努力で品種改良され、高級デパートでは1個2,000円で取り扱われるような柿に育てられました。サクッとしていて甘い新しい食感の大秋柿でした。美食家もうなる美味しさでした!



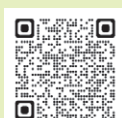
プレミアムトマトまいひめ物語

小森ファームさんがこだわりぬいて育てられたプレミアムなトマトで、爽やかな酸味と濃厚な甘さが口の中に広がります。お墨付きの美味しさで、リピーター購入率の高いお取り寄せです。公式Instagramでは、このトマトを使ったアレンジお料理を披露しています。

財務・資金調達委員長 金井 朋子



ホームページ



Instagram



プログラム委員会



財務・資金調達委員会



メンバーシップ・SOLT委員会



広報委員会



ソロプチミスト日本財団委員会

新入会員を迎えて

山下 美希
会員牧 充希子
会員正木 英津子
会員森田 美保
会員

今年度は9月に4名の新入会員を迎えることが出来ました。4名のご活躍を期待します。

メンバーシップ・SOLT委員長 西岡 東綺子

日本南リジョン35周年記念 オンラインユースフォーラム

2021年8月5日、万全のコロナ対策を行った上で、福岡本会場と九州・沖縄の8県を中継でつなぎ開催されました。熊本会場はアークホテル熊本城前でした。

「SDGs 達成のために・次世代を担う君たちへ」をテーマに、SDGパートナーズ代表の田瀬和夫さんの基調講演を聴講し、午後はSDGs公認ファシリテーターの指導のもとにワークショップが行われました。参加者は南リジョン全体で548名でした。



昨年度
より継続

会員の絆を深める取り組み 『バントーク』つなぐ輪(ホッとなる通信)

コロナ禍で集合形式での定例会合がままならない月日が続き、「皆さんどうしているかしら...?」と会えない寂しさは募るばかり。そこで、前期メンバーシップ・SOLT委員長の発案で、2021年3月16日に一冊のノートの回覧がはじまりました。Zoom画面を介して元気な顔は見られても、おしゃべりができない!! そんな、会員の心の隙間を埋めてくれたバントーク。少しずつ日常が戻りつつある現在も回覧は続いています。近況報告や季節の話題、お家時間の楽しみ方etc…。新入会員さんは自己紹介を兼ねて。と個性溢れる内容です。



お疲れ様でした

(2021年7月~2022年6月)



●理事会	会 長	: 高野 文
	会長エレクト	: 高橋 享子
	副 会 長	: 金井 朋子
	R.セクレタリー	: 鹿子木道代
	C.セクレタリー	: 絹原 美加
	トレジャラー	: 八木美枝子
	A.トレジャラー	: 堀川 光江
	理事(1年)	: 牧野 智子
	理事(2年)	: 清永 和子

●委員長	プログラム	: 塚本 敬子
	財務・資金調達	: 金井 朋子
	メンバーシップ・SOLT	: 西岡東綺子
	広 報	: 硯川和歌子
	ソロプチミスト日本財団	: 宇野 美穂

よろしくお願いいたします

(2022年7月~2023年6月)

●理事会	会 長	: 高橋 享子
	会長エレクト	: 宇野 美穂
	副 会 長	: 硯川和歌子
	R.セクレタリー	: 正木英津子
	C.セクレタリー	: 塚本 敬子
	トレジャラー	: 堀川 光江
	A.トレジャラー	: 鹿子木道代
	理事(1年)	: 越山 聡子
	理事(2年)	: 牧野 智子

●委員長	プログラム	: 牧野 智子
	財務・資金調達	: 金井 朋子
	メンバーシップ・SOLT	: 西岡東綺子
	広 報	: 高野 文
	ソロプチミスト日本財団	: 絹原 美加

次期会長抱負



高橋 享子

新型コロナウイルス感染症が蔓延する中で、私はシングルマザーの支援が特に必要だと感じ、一人でも多くの方を応援するために今何が出来るのかを悩み続けた一年でした。SI熊本独自のプロジェクトのために、昨年好評だったプレミアムトマの販売を担当しましたが、本当に沢山の方にご購入頂いたことを心より感謝申し上げます。これからも会員の皆さんと共に、これまでの事業を継承しつつ、新しい展開も視野に入れた活動を担い、精一杯務めさせていただきますので、ご支援ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

こんな方たちを探しています 詳しくはホームページをご覧ください

国際ソロプチミストアメリカ連盟・日本南リジョン賞

●夢を生きる: 女性のための教育・訓練賞

クラブ賞

●輝く女性賞(女性栄誉賞)

ソロプチミスト日本財団賞

●女性研究者賞 ●ドリーム賞 ●千嘉代子賞
●社会ボランティア賞 ●学生ボランティア賞
●活動資金援助 ●災害復興援助